

チューブライザー TE-20

取扱説明書

この度は、デンサン チューブライザーをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに大切に保管してください。

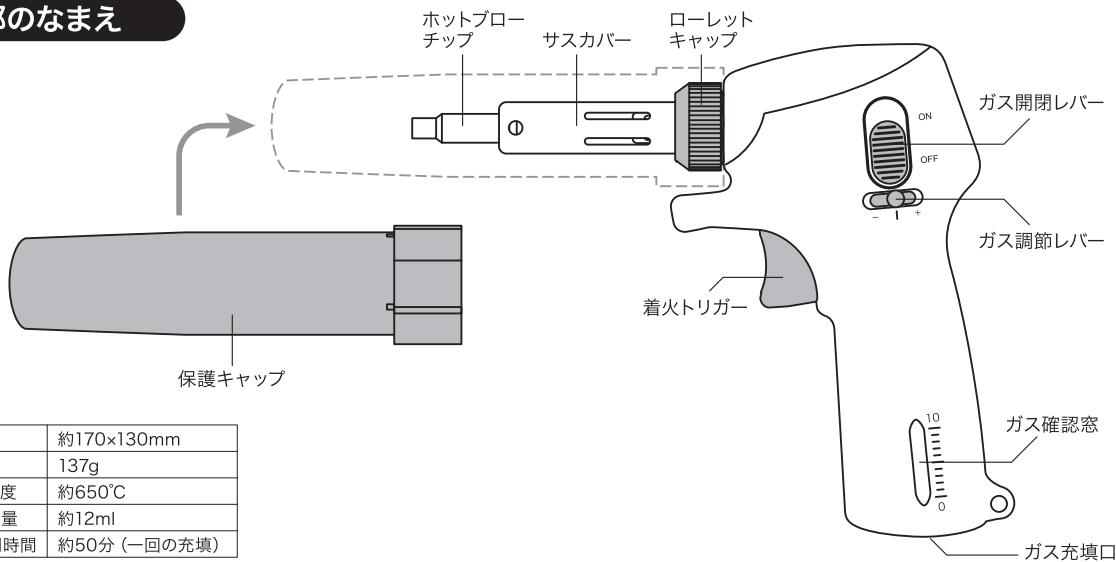
⚠ 警告 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性があるもの

- チューブライザーはボタンガスを使用した熱器具です。取扱いには十分注意してください。
- チューブライザーは熱収縮チューブの収縮加工専用工具です。他の用途には使用しないでください。
- ガスの注入は火気のあるところでは行わないでください。
- 換気の悪いところでは使用しないでください。
- ホットブローチップから熱風が出ますので、引火性のあるものや人に当てないでください。火災ややけどの原因となります。
- 作業の中断時や使用後は、必ずガス開閉レバーをOFFにしてください。不意な事故、火災ややけどの原因となります。
- 車中での保管、特にフロントガラス等の窓およびトランクルーム内での保管は絶対にしないでください。ガス圧が高くなり、火災、爆発の原因となります。
- 子供や幼児の手の届くところに置かないでください。
- 引火性のある布や紙などで覆ったり、熱風を当てたりしないでください。火災ややけどの原因となります。
- ガスを注入する場合は、必ず専用ガスを注入してください。専用ガス以外のものを注入した場合十分な性能を発揮できず、また火災ややけどの原因となります。

⚠ 注意 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの

- 使用中に金属部やホットブローチップに手指を触れないでください。やけどの原因となります。
- 保管や持ち運びの際は必ず保護キャップを取り付けてください。
- 保護キャップを取り付ける際は、必ずガス開閉レバーをOFFにし、金属部やホットブローチップが冷めていることを確認してください。
- 40°C以上の場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。
- 専用ガスは付属しておりません。別途お買い求めください。(専用ガス 品番:TE-GS)
- 出荷時はガスが充填されていません。ご使用時は、まずはじめに専用ガスの充填方法にしたがって充填してください。

各部のなまえ



サイズ	約170×130mm
質量	137g
ブロー温度	約650°C
ガス充填量	約12ml
連続使用時間	約50分(一回の充填)

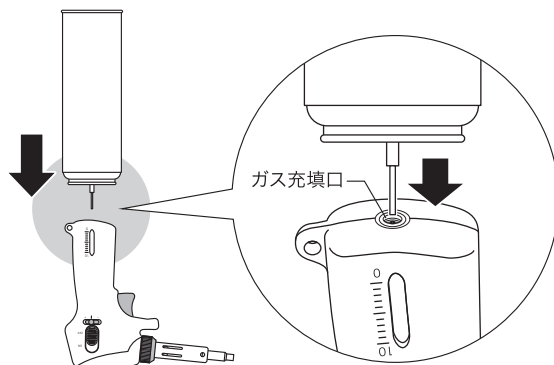
専用ガスの充填方法

出荷時はガスが充填されていません。ご使用時は、まずはじめに専用ガスを充填してください。

⚠ 注意

ガスを注入する場合は、必ず専用ガスを注入してください。専用ガス以外のものを注入した場合十分な性能を発揮できず、また火災ややけどの原因となります。

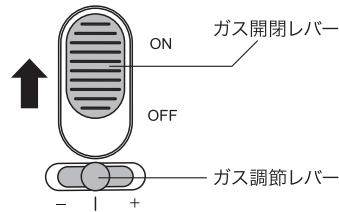
- ① ガス開閉レバーが「OFF」になっていて、ホットブローチップが完全に冷めた状態であることを確認します。
 - ② チューブライザーを逆さにし、専用ガスの缶を下向きにした状態でガス充填口に差し込んで注入します。(右図参照)
 - ③ ガス確認窓を見ながら充填し、ガスが吹きこぼれた場合は布で拭き取り、充分乾かしてから使用します。
- ※満充填で充填し続けるとガスが吹きこぼれます。すぐに充填をやめてください。



ご使用の手順

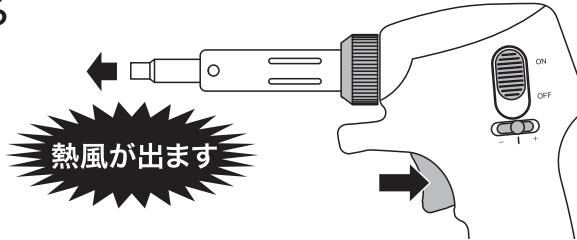
1 ガス調節レバーを中央付近に、ガス開閉レバーを「ON」にする

ガス開閉レバーを「ON」にすることで、ガスが供給されます。



2 着火トリガーを握り、着火する

着火トリガーを1回握ることで着火し、ホットブローチップから熱風が出ます。



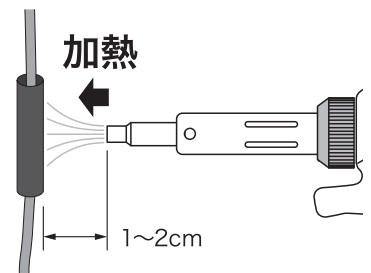
3 熱収縮チューブを加熱収縮させる

熱風の出ている状態のホットブローチップを、熱収縮チューブから1~2cmの距離に近づけて作業を行ってください。

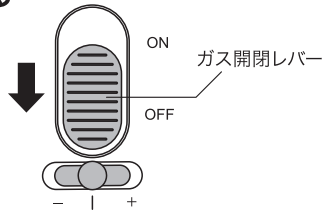


注意

近づけすぎたり離しすぎると、収縮チューブが燃える、破れる、収縮しない等の不具合が発生します。
事前に対象の収縮チューブを使用してテストをしたのち、正規の作業を行ってください。
収縮チューブの材質、太さ、使用環境に応じてガス調節レバーで調節してください。



4 作業後は、ガス開閉レバーを「OFF」にする

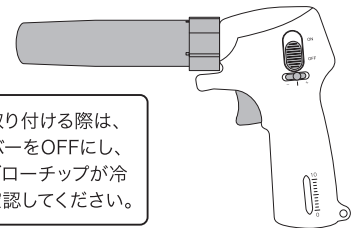


5 使用後、保管時は保護キャップを付ける



注意

保護キャップを取り付ける際は、必ずガス開閉レバーをOFFにし、金属部やホットブローチップが冷めていることを確認してください。



先端部分の分解と部品の交換



注意

ホットブローチップは約200時間、エゼクターユニットは100時間を目安に交換してください。
長時間の使用で目詰まり、ブロー温度低下をおこし、本来の性能を発揮しなくなります。
また、使用3年程度でオーバーホールを兼ねた点検修理をしてください。
修理は必ずお買い求めの販売店、またはジェフコム販売営業所にお申し付けください。
先端部分を分解する場合は、ガス開閉レバーが「OFF」になっていて、ホットブローチップが完全に冷めた状態であることを確認してください。

① ローレットキャップを左に回し先端部分を取りはずす

② エゼクターユニットを左に回し取りはずす

エゼクターユニットが固くてはずしにくい場合は、エゼクターユニットの穴にサイズの合う棒状のものを差し込んで、左に回してください。

